

2021年 9月 2日

宮城県知事 村井 嘉浩 様

日本労働組合総連合会
宮城県連合会（連合宮城）
会長 小出 裕一

新型コロナウイルス感染防止対策の啓発に関する要請書

貴職におかれましては、日頃より連合宮城の活動に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに対し感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の宮城県内における感染拡大がつづいております。宮城県においては、感染者数の拡大に伴い8月20日からまん延防止措置、さらには8月27日からは緊急事態宣言地域への追加が決定しましたが、一方ではワクチン接種が進み、接種済み者がマスクを着用しない等、感染防止対策を怠る行動も増加傾向にあります。

連合宮城は、このような状況を鑑みて県内の構成組織を対象に「新型コロナウイルス感染防止対策」に特化した現在の課題について、調査を実施して要請書を作成しました。

働く者の立場からの意見・提言としてお受け止めいただき、当面の県政において反映いただきますよう、次の通り要請いたします。

記

感染防止対策啓発について

- (1) ワクチン接種済み者の「マスク未着用」による、公共交通機関及び旅客自動車運送業や様々な販売店舗等において、乗務員や店員がマスク着用をお願いした際にトラブルが多発していることから、ワクチン接種済み者においても感染防止対策として、車内や店舗等に設置できるマスク着用を促すための啓発ポスターやステッカーを作成し、県内の運送業者及び販売店等へ配布すること。
- (2) 飲食店及び各種販売店における、マスク未着用者への着用を促す際のトラブル防止のための販売店等へのマスク未着用者への配布用マスクを無償配布すること。
- (3) 飲食店における黙食や飲食時以外のマスク着用を促す啓発ポスター等の作成及び配布。
- (4) ワクチン接種済み者を対象とした、感染防止対策についての啓発ポスター等の作成及び配布。
- (5) ホームページ等を利用した、感染防止対策啓発用データの配布。

以上